

KITAGIN NEWS RELEASE 2024

2024年4月11日

各位

株式会社 北日本銀行

きたぎん SDGs 経営サポートによる「SDGs 宣言」策定支援について ～株式会社 河口～

株式会社北日本銀行（頭取 石塚恭路）は、取引先企業さまの SDGs への取り組みを評価分析し、SDGs 経営を支援する「きたぎん SDGs 経営サポート」を取り扱っております。この度、本サービスのうち Basic（基本版）を通じて、株式会社河口（代表取締役河口仁朗）が SDGs 宣言を策定されましたので、下記の通りお知らせいたします。

今後とも当行は、取引先企業さまの SDGs の取り組みを支援し、持続的な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 会社概要

会社名	株式会社 河口
所在地	〒023-0001 岩手県奥州市水沢卸町 2 番地 13
代表者	代表取締役 河口 仁朗
業種	小売業

2. 重点項目



3. きたぎん SDGs 経営サポートについて

取引先企業さまの SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）への取り組みを促進するため、取引先企業さまの SDGs の取り組み状況を確認し、優先課題を決定した上で、目標設定を行うこと（Basic：基本版）、また、サプライチェーン分析による事業活動の流れと SDGs 貢献度を分析し、未来志向の目標設定（Progress：発展版）をお手伝い致します。

以上

[本件に関するお問い合わせ先]

営業統括部 事業コンサルティング室（担当：菅原） TEL：080-5125-4082

企業概要



株式会社河口

代表取締役 河口 仁朗

(所在地：岩手県奥州市)



当社について

当社は、昭和35年に創業し、岩手県奥州市にて牛乳類や缶飲料販売、新聞販売、ホテル事業を行っております。

商品をお届けするに当たり、メーカーとお客様の間に立ち、温かみのあるコミュニケーションを図っております。また、牛乳類や缶飲料販売においてはお客様と直接お会いして商品をお届けすることができるので日々の会話を通して、お客様との信頼関係を築けるよう心掛けております。

常にお客様のニーズに合う商品の提供を最大の目標に地域社会への奉仕と社員の生活向上を願いながら日々活力ある努力をして参ります。

現状のSDGsに対するマテリアリティ（重要課題）

大項目	マテリアリティ（重要課題）
環境の保全	エネルギー使用量の削減、廃棄物の3Rの推進、フードロスの削減
従業員の働きがい	従業員の体の健康保持、従業員の心の健康保持、ハラスメントや差別防止
地域社会への貢献	地域のSDGs意識の向上、
コンプライアンス・ガバナンス	コンプラ体制の構築、不正の早期発見・防止策、情報セキュリティ対策

株式会社河口 SDGs宣言書

当社は、国際連合で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の達成に、以下のマテリアリティ（重要課題）への取り組みを通じて貢献します。



2024年4月11日
株式会社河口
代表取締役 河口 仁朗

マテリアリティ（重要課題）

環境の保全

環境に配慮し、使用エネルギーの効率化を図るとともに、商品の廃棄ロス低減に努めます。

▼目標・取り組み内容

- ・エネルギー使用量の前年比削減に努めます
- ・事業所で排出される廃棄物の分別とリサイクル化に努めます
- ・フードロスを目指した保存、販売方法の見直しや工夫に取り組みます



従業員の働きがい

健康で安心して働くことができる職場環境と能力を発揮できる環境づくりに努めます。

▼目標・取り組み内容

- ・定期健診後精密検査受診向上目指し、従業員の健康を守ります
- ・心の不調による休職者ゼロを目指します
- ・ハラスメント未然防止のため社内での研修や周知に努めます



地域社会への貢献

地域の発展のために積極的に取り組み、共に成長していく形を目指します。

▼目標・取り組み内容

- ・地域イベントへの参加や地域清掃活動実施します
- ・自然保護に努め、持続可能なまちづくりに貢献します



コンプライアンス・ガバナンス

コンプライアンス体制を構築し、法令遵守を徹底します。

▼目標・取り組み内容

- ・コンプライアンス徹底し、健全な企業経営に取り組みます
- ・緊急時のBCP対策に取り組みます
- ・誠実で公正な取引を致します



【企画・制作協力：株式会社日経リサーチ「SDGs経営推進プロジェクト」】